

FP療法を受けられる患者さんへ(当日入院/4日間投与)

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日	2病日	3病日	4病日	5病日	6病日:退院	【退院後の生活について】
達成目標	・治療について理解できる	・体重増加がない			・退院指導の内容を理解できる		・定期的な通院を継続してください ・薬の投与後2～3週間で脱毛が起こることがあります。刺激の少ないシャンプーや石鹸を使用し、パーマやカラーは医師へ相談後にしてください
	・嘔気・嘔吐がない ・有害事象(下痢、口内炎、手足のしびれなど)の症状出現時は医療者に伝えることができる ・38.0度以上の発熱がない ・経口摂取ができる						
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します ・吐き気止めを内服します(1日1回夕食後、4日間)						以下の症状がある時はご連絡ください ・風邪などの感染症症状 ・38.0度以上の発熱 ・食事が食べられない ・その他異常を感じる
注射	・抗がん薬の点滴をします ・体重の増加がみられた時は、利尿剤を使うことがあります				・点滴を抜きます		
検査	・採血 ・レントゲン ・心電図 ・身長・体重測定 ・排尿毎に尿量を測ってください(毎日)		・体重測定1日2回(起床時、15時)(毎日)		・体重測定(起床時) ・採血		【緊急連絡先】 ・平日時間内(8:30～17:00) 消化器内科外来 0985-85-9883
処置	・うがい液を使用し、うがいをしてください(1日3回) ・口腔ケアを行ってください						・土日・祝日、時間外 3階西病棟 0985-85-1745
食事	・制限はありません						
活動・安静	・制限はありません	・制限はありませんが、抗がん薬の点滴中は病棟内でお過ごしください			・制限はありません		
清潔		・身体を拭きます ・洗髪をします			・シャワー浴ができます		
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が治療の説明をします ・薬剤師が、資料を用いて治療(薬剤)の説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・転倒転落予防について説明します			・「がん薬物療法を受けられた患者さんへ」「抗がん薬の曝露予防について」を用いて、退院後の生活について説明します			
その他	・吐気やしゃっくりなどの症状があれば薬を使用しますので、我慢せずにお知らせください ・吐気により食事が食べづらい場合は、ご要望に沿って食事の調整を行いますので、ご相談ください ・抗がん薬投与終了から2日間は、尿や便に抗がん薬が含まれます。排泄時、尿・便の飛散により、ほかの方々のお身体にも影響を及ぼす可能性があるため、男性は座って排尿してください。排泄後は、水を2回流してください ・点滴の薬剤が血管の外に漏れると、その部位の皮膚に炎症が起こることがあります。点滴をしているところに痛みや発赤、腫れがある場合は、ナースコールでお知らせください						 なんでも ご相談 ください

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がございましたらいつでもお尋ねください。